



2014年5月20日
株式会社 円谷プロダクション

『ウルトラマンギンガS』報道発表資料 別紙

【世界観】

有史以前、神秘のエネルギー結晶石「ビクトリウム」を巡って古代人の間で争いが起きた時、宇宙から飛来した謎の巨人・ウルトラマンビクトリーが、古代人の“選ばれし者”に自らに変身できるアイテムを与え、戦いに終止符を打つ。

そして現代（『ウルトラマンギンガ』より2年後）、ある目的の遂行のため、地底に封印されたビクトリウムを強奪せんと現れた宇宙人・チブル星人エクセラーが、アンドロイド・ワンゼロを地球へ送り込む。地上の人間達、ビクトリアン、侵略宇宙人…その三勢力が絡み合うストーリーが展開されます。

【キャラクター解説：ウルトラヒーロー】

★ウルトラマンギンガ

礼堂ヒカルがギンガスパークでウルトラライブ(変身)するウルトラマン。

前作『ウルトラマンギンガ』でダークルギエルとの決戦後、ヒカルに別れを告げ、他のスパークドールズと共に宇宙へ去ったが、ヒカルの意志に呼応するように帰って来て、再びヒカルにウルトラライブする能力を授ける。

戦闘時間は3分間、それ以上の一体化はヒカルの生命に危機を及ぼす。

・礼堂ヒカル（19歳）／演：根岸 拓哉

（ねぎし たくや：1996年3月12日生まれ、埼玉県出身。ワタナベエンターテインメント所属）

冒険家を夢見る若者。チブル星人エクセラーの転送工作により、日本の郊外の街・雫が丘に出現したビクトリウムに導かれるかのように現地を訪れ、その活躍が認められて設立間もない特捜チーム『UPG』の隊員となる。

<根岸 拓哉コメント>

主人公 礼堂ヒカル役根岸拓哉です。

まずは去年に引き続きこの作品に携われる事を嬉しく思います。

去年の「ウルトラマンギンガ」をやっている時から製作の円谷プロの方々に「まだまだやりたい、できる。まだ伝えるものがある」とずっとお伝えしていました。それが叶いました。本当に嬉しいことです。

ですが、それと同時にすごくプレッシャーもあります。「ウルトラマンギンガ」という作品の続編でもあるけれども「ウルトラマンギンガS」という全く新しい作品を作るという気持ちで挑んでおります。

去年から継続なのは草川拓弥と僕。僕達2人が去年から引き継いでいる部分をきちんとだしながらも今年の新たな素敵なキャストの方々と、最高の作品が作れたら、と思います。

今年は平均年齢もあがり僕が最年少となりました。

去年の現場は若くて「青春」という感じでした。良い意味で、今年の現場は「仕事」という感じがしています。どちらも作風が現場の空気となっているのだと思います。

念願の隊員にもなれましたし、新たなヒーロー ウルトラマンビクトリーが出演します。

毎日毎日刺激ももらっています。

必ず観て面白いという作品になっておりますので、本当に多くの方に観ていただきたい。どうぞ「ウルトラマンギンガS」をよろしく願いいたします。

■ウルトラマンギンガストリウム

ヒカルがウルトラマンタロウから託されたストリウムブレスと、ギンガスパークの力が生んだ、ウルトラマンギンガの新たなる姿。左腕のストリウムブレスの力で、ウルトラ6兄弟（ウルトラマン、ゾフィー、ウルトラセブン、ウルトラマンジャック、ウルトラマンエース、ウルトラマンタロウ）の光線技や超能力が使えるようになる。

・ストリウムブレス

ウルトラマンタロウの意思が宿ったブレスレット。普段はヒカルの左腕に装着されており、タロウとの交信ができるほか、ウルトラマンギンガに変身後、ブレスの先端にギンガスパークの先端をセットする事で、ウルトラマンギンガはウルトラマンギンガストリウムへとスタイルチェンジする。

★ウルトラマンビクトリー

地底の民・ビクトリアンのショウが神秘のアイテム「ビクトリーランサー」でウルトラライブする新たなるウルトラマン。数々の光線技や超能力を持っているが、スパークドールズとなった怪獣をビクトリーランサーでリードする事で、その怪獣の特徴と能力を自身の右腕部に出現させ、武器にして戦う「ウルトランス」能力こそが、ウルトラマンビクトリーの最大の特徴。活動時間は3分間。

・ショウ／演：宇治 清高

（うじ きよたか：1993年12月19日生まれ、東京都出身。スターダストプロモーション所属）

ウルトラマンビクトリーにウルトラライブするビクトリアン（地底人）の青年。ビクトリアンの命の源である水晶体「ビクトリウム」が激減、地底が危機に直面した時、ビクトリアンの女王・キサラからビクトリーランサーを授かり、ウルトラマンビクトリーになる力を手に入れる。

<宇治 清高コメント>

僕は地底人唯一のウルトラマンをやらせていただきます。

ウルトラマンになれると決まった時は率直に本当に嬉しくて自宅で『よっしゃー！！』と叫んでしまいました。

僕も幼少期はウルトラマンを観て、ウルトラマンのおもちゃで遊んで育った1人です。その憧れのウルトラマンに将来になれるなんて考えてもいませんでした。しかしなれました。夢に不可能は無いんだと今回僕は実感しました。何かになりたい、やりたいと本気で思い続ければ必ずその思いは届きます。

次は僕が子供達の夢になれるよう地球の平和を守るべく凶悪な敵と戦って参ります！！

最後まで応援宜しくお願いします！

【キャラクター解説：特捜チーム「UPG」と隊員達】

★UPG（ユーピージー、「ULTRA PARTY GUARDIANS」の略称）

新たなる超常現象による危機に備えて新設されたばかりの特捜組織。

今作の舞台である「雫が丘」に伝わる超常現象の調査の結果、ビクトリウムの存在や巨大生物の出現を感知した事を発端として結成。新たなる超常現象による危機に備え、その規模を拡大中。

雫が丘の山間部に建設中の仮設基地（ライブベース）を拠点に活動中。その使命は怪獣の殲滅というよりも、超常現象や怪獣・宇宙人に関する調査が主であり、設備を増強しながら、怪獣出現やビクトリウムの謎に対処している。各種連絡時に『了解』を意味する『ガレット』（Got it!）という言葉の復唱するのが隊員の特徴。

・陣野義昭（43歳） 通称：ジンノ隊長／演：大浦 龍宇一

（おおうら りゅういち：1968年11月17日生まれ、京都府出身。浅井企画所属）

UPGの隊長。観葉植物を愛し、ハーブティーを好む心優しい紳士だが、非常時には感情を頭わにして部下や仲間を守る熱い一面も持っている。いざという時に頼れる上司。



©円谷プロ

ウルトラマンギンガストリウム



©円谷プロ

ウルトラマンビクトリー

<大浦 龍宇ーコメント>

「UPG」の隊長に任命して頂き光栄です！
ウルトラマンを愛する大人を代表して、ウルトラの愛をみなさまに届けます！

・杉田アリサ (19歳) 通称：アリサ／演：滝 裕可里

(たき ゆかり：1987年10月14日生まれ、大阪府出身。ヴィジョン・ファクトリー所属)
UPGの紅一点で、実戦におけるリーダー格。男勝りの性格と体力を持ち、真面目で実直。射撃の名手であり、銃の腕は誰にも負けない。また、特殊車両の運転にも長ける。

<滝 裕可里コメント>

誰もが知っているヒーロー・ウルトラマンと共に戦うUPGの隊員として、子供達に憧れられる存在になれるように演じたいと思います。

仲間を思う気持ちがつまったストーリーですので、キャスト・スタッフが一体となり、最後まで楽しんで撮影に挑みたいのです。

・松本ゴウキ (24歳) 通称：ゴウキ／演：加藤 貴宏

(かとう たかひろ：1988年8月17日生まれ、新潟県出身。キャメルアーツ所属)
UPGにおける格闘担当。空手は黒帯。ヒカルやアリサと共に前線に出て戦う。常に体を鍛えており、豪快に笑う。周囲には暑苦しいと敬遠されるが、意外と繊細で、情にもろく泣き上戸。

<加藤 貴宏コメント>

こんにちは、松本ゴウキ役の加藤貴宏です。今回、歴史のあるウルトラマンシリーズの最新作『ウルトラマンギンガS』に参加できたことに、とても嬉しく、興奮しています。

歴代隊員の先輩方達に負けぬよう、そして次の世代の子供達の憧れになれるよう、全身全霊で作品に挑んでいきます！地球の平和と共に、記憶に残る『ウルトラマンギンガS』を皆さんの元にお届けしていきたいと思います。ガレット！！

・一条寺友也 (19歳) 通称：友也／演：草川 拓弥

(くさかわ たくや：1994年11月24日生まれ、東京都出身。スターダストプロモーション所属)
前作『ウルトラマンギンガ』にてヒカルとの友情を育んだ、一条寺コンツェルンの御曹司。普段は『一条寺ラボ』と呼ばれる専用の研究室にこもっており、未知の物質であるビクトリウムの解析等に携わる。ウルトラマンギンガに変身するというヒカルの秘密を知る人間として、UPG内ではヒカルのフォローに回る事も多い。

<草川 拓弥コメント>

この度、『ウルトラマンギンガ』に引き続き『ウルトラマンギンガS』に出演することになりました、一条寺友也です。今回僕はUPGの隊員の1人で、化学アドバイザーとして皆さんを手助けしています。怪獣などに詳しい分、長台詞や多い量に本当に苦戦してます(笑)。

パワーアップして帰ってきた『ウルトラマンギンガS』をよろしくお願いします。



特捜チーム「UPG」メンバー：左から、友也、ヒカル、ジンノ隊長、アリサ、ゴウキ

【キャラクター解説：地底の民「ビクトリアン」】

★ビクトリアン

遙か古代、ビクトリウムの守り人となり、地底へ生活圏を移した種族の末裔。地底で自給自足の生活を送っており、人類とは関わらず、争いのない平和な生活を営んできた。

太古の昔、ウルトラマンビクトリーからビクトリーランサーを授けられたビクトリアンは、地上のビクトリウムを巡る人間たちの争いが生み出した、ビクトリウムの守護獣「聖獣シェパードン」の暴走による災いを終結させた。

だが、ビクトリウムの強大なパワーはいつかまた世界を破滅させようと考えたビクトリアンたちは、ビクトリーランサーの力でビクトリウムを地下世界に封印。自らをその守り人としたのだ。

長き静寂を破り、ビクトリウムを強奪せんとする者たちの出現に、女王キサラは選ばれし青年ショウにビクトリーランサーを託し、地上へと送り出す。

・キサラ女王／演：山本 未来

(やまもと みらい：1974年11月4日生まれ、東京都出身。テアトル・ド・ポッシュ所属)

ビクトリアンの巫女であり、女王。おちついた雰囲気的女性（年齢不詳）。ビクトリアンの女王として地底世界にエネルギーをもたらすビクトリウムの水晶柱を守っている。

<山本 未来コメント>

この度ウルトラマンガingaSで地底世界の女王役をやらせていただくことになりました。

今回新メンバーとして、わたしが幼い頃に親しんでいたウルトラマンシリーズに加えて頂くとは夢にも思いませんでした。

我が家ではいつの頃からか、父の呼び名を『おとうさん』から『ウルトラの父』、その後省略して『父』、ついでに母親も『母』にしてしまえと、現在に至るまで呼び名となっております。そんな少女だった私が結婚し、生まれた息子が今、まさにド！がつくほどハマっているのがウルトラマンシリーズなので不思議なご縁を感じずにはいられません。

子ども達の今後の人格形成を司ると言っても過言ではないバイブル的な作品だけに、心して臨んで行きたいと思っております。ぜひ、放送をお楽しみになってください。

・サクヤ／演：小池 里奈

(こいけ りな：1993年9月3日生まれ、栃木県出身。ベリーベリープロダクション所属)

神殿の女官で、ショウの幼馴染みで彼を兄のように慕っている少女。外見は18歳位。

キサラの血を継いでいるため、彼女もまたシェパードンの心と感応する力がある。

若い娘らしくオシャレで、地上のファッションやメイクに興味があるが、弟のレピの手前、興味のない素振りを見せている。ショウの身を誰よりも案じており、彼が傷つくのを恐れるあまり、ビクトリーとして戦うことに内心抵抗を抱いている。

<小池 里奈コメント>

まさか自分がウルトラマンに出られると思っていなかったのが、決まった時はとてもビックリしたし嬉しかったです！

サクヤはしっかりしたお姉さんです！いつもレピやショウの事を思って行動しています！まだまだ撮影は始まったばかりですが、元気に楽しく演じたいと思います！よろしくお祈りします！

・レピ／演：山田 日向

(やまだ ひなた：2004年12月20日生まれ、東京都出身。ギュラキッズ所属)

サクヤの弟。

好奇心旺盛で、地上の世界と人類に強い興味を持っている。昼夜のない地下世界で育ったため、一度でいいから青空や星空を見てみたいと思っていた。黙って地上世界へ行ってしまう、サクヤに怒られる。

<山田 日向コメント>

大好きなウルトラマンに出演できて、すごく嬉しいです！

レピの活躍も楽しみにしててください！

・カムシン／演：齋藤 洋介

(さいとう ようすけ：1951年7月11日生まれ、愛知県出身。アクトレインクラブ所属)
キサラ女王に仕える側近。やや心配性すぎるきらいもあるが、平和を愛するやさしい心の持ち主である。

<齋藤 洋介コメント>

地底人と言うミステリアスな役柄は今までに演じた事がなかったので、今後の展開に胸躍らせています。



地底の民「ビクトリアン」：左からサクヤ、レピ、ショウ、キサラ女王、カムシン

【キャラクター解説：侵略宇宙人】

★チブル星人エクセラ― (SD)

スパークドールズの姿から実体化し、ある目的の遂行の為、ビクトリウムを狙う宇宙人。月面に浮かぶ宇宙船を前線基地に、地球の地底に眠るビクトリウムを奪う尖兵として、アンドロイド・ワンゼロを送り込む。

(SDはスパークドールズの略)

・アンドロイド・ワンゼロ／演：最上 もが (でんぱ組.inc)

(もがみ もが：2月25日生まれ、東京都出身。ディアステージ所属)

謎の美少女。その正体はチブル星人エクセラ―が地球に送り込んだアンドロイド。小柄な体からは想像のつかないほどの戦闘能力を秘めている。

チブル星人エクセラ―から指令を受け、暗躍。転送ゲートを発生させてビクトリウムを奪い、宇宙船のある月面へと送っている。

<最上 もがコメント>

☆精一杯頑張ります！

【キャストプロフィールダウンロードURL】 ※ダウンロード期限：5月26日(月)

http://www.tsuburaya-prod.co.jp/wp-content/uploads/20140520ultramanginas_cast.zip

【本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先】

株式会社 円谷プロダクション カスタマーリレーション部

TEL：03-5489-7860

Web お問い合わせ：<http://www.tsuburaya-prod.co.jp/contact-us/>



アンドロイド・ワンゼロ